

事務事業 No./名称	■サービス部門 こども-07 公立保育所管理運営事業				タイムスコード及び個別事業名	
	□支援部門				75	公立保育所運営事業
主管課	こどもみらい課	関連課	保育課		77	公立保育所管理事業
分野名	健康福祉					
目標 (目標値)	公立保育園7園を適切に維持管理し、運営する。					
人口等の データ	データ区分	21年度	20年度	備考		
	人口	176,669人	176,484人	・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	世帯数	78,131世帯	77,430世帯			
運営資源 状況	決算値	24,134千円	20,678千円			
	(国・県)			指標と評価		
	(負担金等)			指標		
	(一般財源)	24,134千円	20,678千円	評価		
	人員配置数	1.6人	1.0人			
	人件費	15,534千円	9,534千円	◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		
	協働の パートナー				目標値	実績値
事務事業 運営経費	総事業費	39,668千円	30,212千円	20年度		
	市民1人当 りの経費	225円	171円	21年度		
	対象者1人 当りの経費			22年度		
ベンチマー ク(県内外自 治体や民間 団体との比 較値)	団体名				23年度	
					最終年度 (年度)	
創意・工 夫・課題等 改善状況	課題・問題 点	(21年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) 市内の公立保育園で、平成27年度までに耐震工事を進める必要のある園が4園ある。さらに、工事前には耐震診断を行う必要がある。また、深沢保育園を除く公立保育園は老朽化が進み、その維持管理に苦慮しているところであり、緊急を要する修繕が多く計画的な修繕を行うことができなかった。				
	創意・工 夫・課題等 の改善点 21年度の 成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) 施設の延命化を図るため、寺分保育園の耐震診断を実施して、施設の状況を明らかにした。				
	未解決の課 題・問題点	(21年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか) 耐震診断及び工事について計画を早急に策定する必要がある。また、水廻りの故障、雨漏り等、緊急を要する修繕が多く、今後もその対応が予想される。				
	今後の方針 (対応・改 善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) 各園の施設の修繕要望箇所を調査して、その結果を反映させた施設台帳を作成して計画的な修繕を行い施設の延命化を図る。また、昨今の財政状況を勘案し耐震診断及び工事について計画的に進めて、施設の延命化を図る。				
一次評価(課長評価)			二次評価(部長評価)			
A:充実又は拡大 B:現状のまま継続 C:統合又は縮小 D:廃止又は休止 E:事業完了						
評価結果	改善の必要性	継ぎはぎの改修の結果、施設の維持修繕にかかるコストは看過できないものとなった。財政状況を前提に、抜本的検討策が必要と考える。		評価結果	改善の必要性	在園児に安全かつ快適な保育環境を提供すべく、計画的に施策を実施していく。
B	有			B	有	
課長名	相澤 達彦			部名・部長名	佐藤 尚之	